
脳折

砂浜電佑

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

脳折

【Nコード】

N5797H

【作者名】

砂浜電佑

【あらすじ】

考えて怒った俺と人が考えたこと。自尊心が高く、自分を相手に理解してもらいたい欲求が強く、自分を恥じることで他人に媚びるが、内心では見下している。

狂気染みた刹那だぜ」中学生は少ない語彙で少ない知識の上でその範囲の格好のいい退廃的なそれも退廃的という表現も語彙の無いが故の俺はあーとかうーだけで会話がしたい誰か分かってくれ俺の言葉を通訳に飛び込むそうめんのおつゆと蕎麦のは一緒だうちでは違いないってあるのかお母さんモツプはもういいですよ汚れていませぬよ僕は。それが発せられるのは俺の羞恥心を単に紛らわすためだけのものだ見捨てられたらどうしようもないそれはただのこれは言い訳だ趣味ではない。紛らわしの鼻歌や口笛のようなものだ自信のないところと後悔からくるものだポジティブにならなければ傷つかなくて済むなんて理由で俺は根暗なんじゃない俺は底にいたい。川の底にいたいんだ下からみんなを見てるよ竹やりで突付きながら。だが続きをするか糞どもがどうしたらいいか分からぬか俺は淀みが欲しいんだ乱雑の中から綺麗を拾い上げたいんだ散らかった理路整然と散らかった整理された散らかりの部屋がそれだ。途端に生まれる安心感中毒症状強制概念観念障壁強制猥褻強姦現象強迫観念、定岡山本、栃木山。まだ行けるぞ某宿舎にムーブだ糞動物半人間お前の舌の上のルールは何なんだお前はするときとしないときがある。お前のスイッチはどこにあるんだ天の川から降りてきた俺達が、お前に今、挨拶。もうお風呂入りたい田んぼの中で。

俺はそちらに行くと思う。

酷い疎外感だ。

「俺が落ちるんじゃない。俺が壁を作るんだと思う。やはり溝は埋められなかった。俺らと彼等の間に埋められない溝を、俺らが作っているんだ。そして埋められない。」

「そつちに戻る。」「落ち着かないんだ。」「眩しすぎる。」「安らぎたい。」「居場所が欲しい。」「僻みと恨みと歪みの、暗く

てじめじめしていて、ネガティブでいてポジティブな、あの場所に
戻りたい。辛い。泣きそうになりながら書いている。「伝わるだろ
うか。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5797h/>

脳折

2011年1月8日02時41分発行